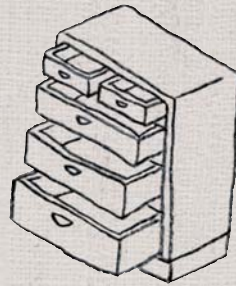


「そろそろ、ですよ！」

季節を安心して楽しむメンテナンス情報は、マリモコミュニティからお届けします。



冬ものから春夏ものへ、 洋服の入れ替えついでに クローゼットやたんすのお手入れ

曆上の「衣替」はもう少し先ですが、暖かくなったのでそろそろ春夏ものへの洋服の入れ替えが必要になるのが今の季節。入れ替えついでに、クローゼットやたんすのケアをおきましょう。

風を通してカビを防ぐ

洋服の入れ替えは天気の良い日に行い、すべて終わるまでクローゼットの扉は全開に。たんすの引き出しも階段状に開けておきます。ジメジメ感が気になるときは、扇風機で風を送って湿気を追い出しましょう。

洋服を詰め込みすぎない

繊維は湿気を含んでいるので、クローゼットやたんすに

洋服を詰め込むほど、湿気がたまってカビもはやくなりやすくなります。クローゼット収納の理想は、服と服の間に風が通るすき間があること。たんすの引き出しもギュウギュウ詰めは避け、ふんわりとたたんだ状態で収納しておきましょう。

除湿剤は下の方に

除湿剤にはさまざまなタイプがありますが、クローゼットに1つだけ置くなら、床に近いところに。湿気は空気より重いので、下のほうにたまっていくからです。洋服をたくさん詰め込んでいる場合は、ハンガーをかけるバーにひっかけて使うタイプのものも併用しましょう。

冬向けのラグやじゅうたんを しまう前にちよつとひと手間

季節に合わせて取り替えることも多い、ラグやじゅうたん。冬ものをしまう前に、ちよつと丁寧にお手入れしてみよう。

ホコリをしっかりと取る

毛足の長いものは、流れに逆らって毛を起すようにしながら掃除機をかけを。掃除機でとり切れない髪の毛や小さなホコリは、粘着ローラーなどで取り除きます。

中性洗剤でふき掃除

丸洗できないものは、少量の中性洗剤を加えたぬるま湯につけてかたく絞った布で、しみついた汚れやにおいをふき取ります。いろいろな方向から、力を入れて強めに

ふきましよう。その後、水ぶきで洗剤を洗いぬいでふきとり、さらさらからぶきで仕上げます。

陰干しで湿気とり

紫外線による色落ちを防ぐため、裏返して2〜3時間、陰干しします。表面を上から下へなできるように払い、ホコリを落とすしてから室内に入れましょう。

くぼみはスチームで改善

家具の重みなどでついたくぼみは、アイロンの蒸気であてて毛足を起すと目立たなくなりますが、アイロンの底がラグなどの表面に触れないよう、少し離して当てるのがコツです。



バルコニー掃除で 気分もすっきり！

春の初めのホコリつぼさも一段落。バルコニーをしっかりと掃除するチャンスです。

こびりついた泥を落とす

ほうきで掃いた後、水をまける場合は避難ばしこの周りを避けて水をまき、ブラシでこすります（階下への漏水につながる場合もありますのでご注意ください）。排水口が自室のバルコニーにあるときは、ヘラなどで周囲の汚れを落としておきましょう。水をまけない場合は、ぬらしてちぎった新聞紙をまき、ほうきで掃きます。柑橘類の皮をまくのもおすすすめ。皮に含まれるオイルが、汚れ落としを助けてくれます。

手すりなどは水ぶきを

バルコニーの手すりやエアコンの室外機は、しっかりと絞った雑巾で砂埃などの汚れをふきとります。